



2026 年 7 月 28 日

各 位

上場会社名	さくらインターネット株式会社
代表者	代表取締役社長 兼 最高経営責任者
(コード番号	3778)
問合せ先責任者	取締役最高財務責任者
(TEL	06-6476-8790)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026 年 4 月 27 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2027 年 3 月期 第 2 四半期（累計）連結業績予想の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,000	650	550	350	8.74
今回修正予想(B)	22,500	2,200	2,200	1,400	34.97
差異(B－A)	1,500	1,550	1,650	1,050	
増減率(%)	7.1	238.5	300.0	300.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2026 年 3 月期第 2 四半期)	15,631	△920	△811	△626	△15.66

2. 2027 年 3 月期 通期連結業績予想の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,000	1,500	1,200	850	21.24
今回修正予想(B)	45,500	2,500	2,300	1,500	37.46
差異(B－A)	500	1,000	1,100	650	
増減率(%)	1.1	66.7	91.7	76.5	
(ご参考) 前期実績 (2026 年 3 月期)	35,301	△403	105	216	5.40

3. 修正の理由

2027 年 3 月期の連結業績予想につきましては、GPU インフラストラクチャーサービスの好調な推移を踏まえ、上方修正いたします。

売上高につきましては、GPU インフラストラクチャーサービスにおいて、当第 1 四半期は、営業活動とサービス提供体制の一体運営による供給力向上が奏功し、顧客の早期利用ニーズに対応した案件立ち上げの前倒しを実現できたことから、当初予想を上回って着地いたしました。今後は、生成 AI 市場の拡大を背景とした更なる需要増加や足元の引き合い状況を勘案し、AI 領域への経営資源の重点配分による GPU の高稼働維持を見込みます。また、クラウドサービスについては、ガバメントクラウド採択の好影響もあり大型・長期案件が増加しており、中長期的な成長に向けた計画の見直しを行います。

利益につきましては、GPU インフラストラクチャーサービスの高稼働に伴い、当第 1 四半期において費用の増加を売上高の増加が上回りました。第 2 四半期以降においては、当該上振れの一部を AI・クラウド分野のサービス競争力強化や販売チャネルの拡大等の投資に振り向け、成長機会の最大化を図ります。一方で、電力費の下振れ、費用計上を見込んでいたガバメントクラウド開発費用の一部資産計上、一部費用の発生時期後ろ倒し等を見込んでおります。

以上により、成長投資を織り込みつつも、第 2 四半期累計期間および通期の連結業績予想を上方修正いたします。

以上